

レーザークラス分けの規格名称・年号の表示 (IEC 60825-1 Clause 7.9)

レーザー安全規格に従って試験・評価したレーザー製品は、適用した規格情報(名称、及び年号)を製品に表示することが要求されている。適用する規格は、代表的なものとしてIEC, EN, JISがあるが、CE marking(EN規格)の場合は、どのように表示すれば良いのか、規格が要求している内容を解釈して説明する。

(1) レーザークラス分けの規格名称・年号の表示要求とは？

レーザー製品のProduct Labelには、下記の規格内容のように適用したレーザー規格名称、及びその年号を表示することが要求されている

<規格書 IEC 60825-1:2014の7.9項:放射出力、及び規格情報>

7.9 Radiation output and standards information

The name and publication date of the standard to which the product was classified shall be included on the explanatory label, on the labels shown in 7.2 to 7.7 or elsewhere in close proximity on the product.

.....

※和訳

7.9 放射出力、及び規格情報

製品をクラス分けした規格の名称及び発行日付は、7.2~7.7 に示した製品の説明ラベル上の記載に含むか、又はそのラベルに近接した製品上に記載しなければならない。

.....

(2) レーザーを使用した検査・計測機器(EN 61010-1)の規格要求は？

EN規格は、下記のように IEC 60825-1の規格書に従って試験・評価することを要求しているのでレーザークラス分けの製品への表示は、IECのレーザー規格の表示が適切であると判断される。

しかしながら、実際には、IEC規格ではなく、EN規格、又はIECとEN規格を両併記しているものもあって、これらは、間違いかと言うと必ずしもそうではないとも解釈できる面がある。

その理由としてEN規格のレーザークラス分けの要求内容は、IEC規格と同じであって、結果的に情報提供としては、特に問題になることは無いと思われる。(メーカーの個別判断として対応)

<規格書 EN 61010-1:2017(Edition 3.1) 及び EN 61010-1:2010+A1:2019の12.6項:レーザー>

12.6 Laser sources

Equipment employing laser sources shall meet the requirements of IEC 60825-1.

Conformity is checked as specified in IEC 60825-1.

■実例 (IEC 60825-1:2014)



■ 実例 (BS EN 60825-1:2014)



■ 実例 (EN/IEC 60825-1:2014)



■ 実例 (JIS C 6802:2014)



※クラス1レーザ製品は、製品に表示するラベルの代わりに、製造業者の裁量で、同じ記述を使用者への情報(ユーザーマニュアル)に含めてもよい。

